

様式 2

平成 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 31 年 3 月 15 日

学 長 殿

所属部局・職名 人間発達・准教授

申 請 者 名 高木修一

助成事業の区分	いずれかにチェックしてください 研究協力に関する事業 ( <input checked="" type="checkbox"/> 学会参加) 学術振興に関する事業 ( <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 事務職員)
事業名	American Association for Applied Linguistics 2019 Conference
事業実施期間	平成 31 年 3 月 ～ 平成 31 年 3 月
成果の概要	<p>応用言語学の国際大会である American Association for Applied Linguistics 2019 に参加して学会発表を行った。</p> <p>申請者は「Effects of Cognitive, Strategic, and Instructional Aspects of Foreign Language Reading Anxiety on Reading Performance」の題で、日本大学の濱田彰先生と共同発表を行った。</p> <p>質疑応答を通して多くのフィードバックを得られ、本研究結果については国際学会雑誌に投稿することを計画している。</p> <p>本事業の成果として、国際学会における研究成果の公表が促進されたのと同時に、申請者の研究に対する継続的な効果が期待される。</p>